

JP109 矢作川河口 (やはぎがわかこう)

愛知県：西尾市、碧南市、一色町、吉良町

位置	N 34° 50′ E136° 59′
面積	1,400ha

環境構成【河川／干潟／干拓地／埋立地／水路等】

矢作川河口の範囲は、矢作川河口周辺から吉良町までの沿岸部にある干潟、海岸、干拓地と海上に作られた埋立地の全てを含む。

矢作川の河口部分と矢作古川の河口沖には干潟が拡がり、沿岸部の干拓地には水田や養魚池跡・除塩水路などの湿地や乾燥した畑などが存在し、海上には埋立地が存在する。干潟の面積に変化は無いが、水田は隔年の転作により乾燥し、養魚場跡は近年ソーラーパネルの設置等で消滅。埋立地は乾燥化が進み湿地やヨシ原の環境が激減している。



写真提供：大畑孝二

選定理由

A4i	スズガモ・ケリ
-----	---------

保護指定

法的な担保がない、もしくはわずか（10パーセント未満）である

保全への脅威

- ・沿岸部での太陽光発電の設置
- ・埋め立てによるスズガモの生息域の消失
- ・碧南市の南端沖にある人工島の一部が当地区における最大のシギ・チドリ飛来地となっているものの、埋め立てや乾燥化が進み今後も生息可能な環境が残るかどうかが不明である。
- ・産業廃棄物処理施設の建設計画（矢作川河口の範囲では一色町の竹生新田が国内でもセイタカシギの生息・繁殖地として重要な場所であり、2017年9月10日には73羽の生息が確認されている。繁殖数も国内最多で2017年6月16日には55羽の孵化が確認されており、この数は2017年に国内で確認された孵化数の60%にあたる。しかしこの竹生新田には産業廃棄物処理施設建設の計画があり、この計画が実施されれば国内最大であるセイタカシギの繁殖地が消滅するだけでなく、矢作川河口に飛来するシギ・チドリ類の

主要な生息地が消失することになる。)

鳥類の個体数、生息環境の現状

- ・ IBA サイトにおける重要な鳥類（IBA 選定基準種）の個体数の変化
ケリの生息数は近年目立った減少傾向は認められないが、スズガモでは数万羽の休憩・集合場所が無くなった。
- ・ IBA 基準種の個体数のカウント調査実施の有無：有
＜調査データの入手方法＞
ケリについては西三河野鳥の会で全域調査されている。
- ・ IBA 選定基準種の個体数に影響するような、IBA サイト内の重要な生息環境の変化：
変化がある
詳細、具体例等：埋め立てによるスズガモの生息域の消失
- ・ IBA 選定基準種の生息環境：
悪い（40～70%が最適の状態）（スズガモ）
- ・ IBA エリアの保全管理計画の有無：無

*ケリは干拓地の水田に生息し、かつては毎年 300～900 羽程度記録されたが、現在は 100 羽程度に減少している。スズガモは矢作川の河口沖や埋立地内の水面を好み 30,000～50,000 羽程度生息していたが、碧南 2 号埋立地の水辺が埋立てにより消失したことで 2017 年春にはその数が激減している。

保全活動

- ・ 環境教育活動：実施者（西三河野鳥の会）
内容：探鳥会
- ・ モニタリング調査：実施者（西三河野鳥の会）
内容：シギ・チドリ、ガン・カモ調査
環境省モニタリング 1000 シギ・チドリ調査
ケリ、スズガモの一部については愛知県の定点調査とガン・カモ調査がある
- ・ その他
県内全域の自然環境保全について、具体的で現実的な保全対策を国土交通省や愛知県などの行政機関や民間企業に提言。（愛知県野鳥連絡協議会）

IBA サイトの保全に関係する地域のグループ

- ・ 西三河野鳥の会

見られる鳥

シギ・チドリをはじめ、1977年から現在までに300種程の野鳥が観察されている。シギ・チドリでは、セイタカシギの生息数や繁殖数が国内を代表する数であるだけでなく、シベリアオオハシシギ（10回、15羽）をはじめ、ヘラシギやカラフトアオアシシギなど絶滅危惧種の飛来が多い。他にアシナガシギ（2回）、コキアシシギ（2回）、アメリカヒレアシシギ（2回）など、国内72種のシギ・チドリの中で86.1%にあたる62種が記録されており、移動をする淡水性シギ・チドリのほとんどが記録されている。シギ・チドリ以外では、フランクリンカモメ、ワライカモメ、アカツクシガモやベニバト等、国内の他の地域では観察の可能性が極めて低い野鳥が確認されている。

夏鳥	ウミネコ、コアシサシ、オオヨシキリなど
冬鳥	ユリカモメ、カモメ、セグロカモメ、スズガモ、マガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、カンムリカイツブリ、オオジュリンなど
春・秋	セイタカシギを代表とするシギ・チドリの仲間

関連団体・自治体・施設等

- ・日本野鳥の会 愛知県支部
- ・西三河野鳥の会



Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeoBase, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community